

拜啓

昨日は失礼申上げました
御本をい左さまながら御礼がうびく〜になつ
ていました。が、山々あれから帰宅しまして
最後に残つていました「白雨」を拜讀し終
えましたので、改めにお手紙差上げます
近ごろの御作、いよ〜御境地の深まりを
加えて来られたように思ひ、感佩いたしました
このころころという滋味溢れるような小説を
書く人がすくなくありますだけに、珍重す
べきことと思ひます

な興味になるかも知れませんが、片尾との
特別の御関係をもうろうく思ひました。私は
後著新卒のことを書きますとき、相馬家、古河
家、志賀さんの御一家の結びつきはついで、すこし
御礼申上げます。今後ともいおれをお書き
下さいますようお願い申し上げます

十一月十三日

杉村久英

舟橋聖一様

さいの谷区赤堤一三三ノ一六

杉村久英